

2022年3月18日

会社名：株式会社サーキュレーション

コード番号：7379 東証マザーズ

サーキュレーションの累計稼働プロジェクト数が10,000件を突破

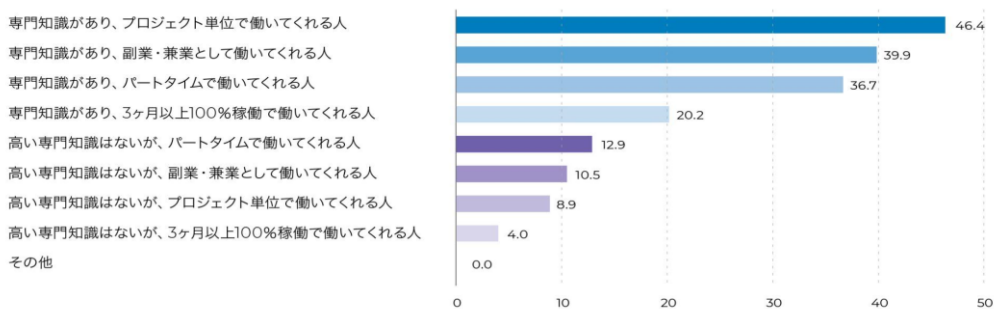
～コロナ禍で外部人材活用のニーズが高まり、幅広い業種でDXニーズが増加～

18,000名以上のプロの経験・知見を複数の企業でシェアし、経営課題を解決するプロシェアリング事業を運営する株式会社サーキュレーション（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：久保田雅俊、以下サーキュレーション）は、2022年1月末時点をもって累計稼働プロジェクト数が10,103件となったことをお知らせします。創業以来8年間、多くの企業様で新たな機会をいただき、またプロ人材の皆様の豊富な経験・知見により、10,000件以上のオープンイノベーション型のプロジェクトを創出することができました。改めて深く御礼申し上げます。今後も引き続き、全国の企業が外部のプロ人材を活用し、経営課題の解決や企業を変革するためのプロジェクトを創出していきます。

■コロナ禍で採用方針が変わり、企業は外部人材をより活用するようになった

サーキュレーションが2022年3月に発表した「プロシェアリング白書2022」では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響によりアンケート回答企業の8割が採用方針を変更せざるを得なかった状況が明らかになりました。正社員の採用に苦戦し、企業の経営環境も大きく変化する中、より採用するようになった人材としては、「専門知識があり、プロジェクト単位で働いてくれる人」が最も多く46.4%を占めました。企業の経営変革のため、外部のプロ人材を活用し、必要な時にすぐ専門性を取り入れる選択肢が加わりつつあります。

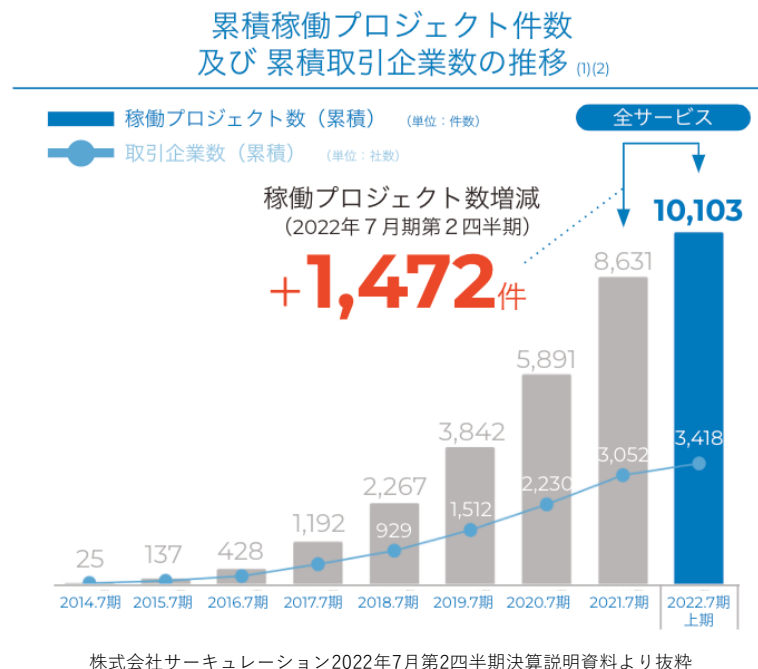
Q14. Q13で「大きく変わった」または「多少変わった」と回答した方にお伺いします。あなたが所属する部門またはチームは、具体的にどのような人材をより採用するようになりましたか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)



■デジタルシフト、DX分野のニーズが高まり累計稼働プロジェクト数が10,000件を突破

こうした背景もあり、プロ人材を活用して企業の変革をサポートする「プロシェアリング」事業を運営するサーキュレーションの2022年1月末時点の累計稼働プロジェクト数は10,103件となりました。なお累計取引社数は3,418社となります。

特に新型コロナウイルスの日本における感染拡大が広まった2020年度よりも積極的な変革に取り組む企業が増え、特に幅広い業種でのデジタルシフトやDX分野でのニーズが高まりました。



■プロシェアリング活用事例

～物流DXによって出荷キャパシティが約10倍伸長、ロジと工場の連携体制を構築しデジタル化の土台形成に成功～

石井食品株式会社・従業員358名（千葉県、1940年代設立）

<課題>

今後の企業成長のために物流改革は必須であると考えていた。そのため、ITを活用したシステムのリリースやIT人材の育成の必要性を感じていたが、社内にリソースがなく前に進まずにいた。

<ご支援したプロ人材>

川越 貴博氏（40代）

トヨタ、Amazonを経て独立後、100社以上で経営改革、業務改善支援を行う。

トヨタ自動車ではさまざまな「カイゼン」活動に従事し、トヨタ退社後はターンアラウンドマネージャーとして民事再生中の企業を経営改革し1年半で黒字化。

Amazonでは物流現場の最先端のスピード感と現場レベルでの改善活動を管理指導し、Amazon退社後はITスタートアップ2社で取締役として組織組成構築、新規事業開発、サービスシステムの立ち上げなど幅広く経験し、TESIC株式会社を創業。

トヨタ・Amazon式×ITを武器に経営全体のDX化支援からリアルな現場の直接改善まで幅広い経営支援、業務改善支援を行うと共に経営者様の右腕として活躍。

<期間・頻度>

2021年2月より1年間、原則月1回の工場訪問＋リモートで月2回（隔週）の打ち合わせ

<成果>

プロシェアリングの活用により、ロジスティクス部門と工場が連携することで生産性が向上。今後の事業成長を担うto C向けのEC商品の出荷キャパシティが約10倍伸長した。

1. 4ヶ月でto C向けEC商品の出荷キャパを約10倍伸長
2. 工場メンバーがカイゼン活動のフレームワークを習得し、成功体験を創出
3. IT戦略部との協働が進み、ウェアラブル端末やto Cの物流システムの導入が進捗中

■石井食品株式会社 代表取締役社長執行役員 石井 智康様 コメント

現在石井食品は、第四創業期にあり、ビジネス変革を起こそうとしています。変革のためには、まず、はじめに着手すべきことの一つが物流改革だと思っていました。その中でサーキュレーションさんが主催する物流DXをテーマにしたウェビナーでプロ人材の川越さんを知り、ぜひ石井食品の改革も支援して欲しいと思い、依頼しました。川越さんは、引き出しをたくさんお持ちで石井食品のカラーや現状にあったカイゼンを次々に提案してくれるのでプロの知見と経験の深さに関心しています。



これからは、今までの歴史とデジタル技術を活用し、石井食品だけではなく、社会や地域とともに成長したいと思っています。引き続き、川越さんにはご支援をお願いしているので、今後は他部門とも連携をしながら石井食品全社横断のデジタル推進を進めていきます。

プロシェアリングを活用し最適なプロ人材と共に進めていくことで、社内のリソースだけでは解決できなかった経営課題を解決することが可能となります。サーキュレーションは、今後も外部のプロ人材を活用いただくことで、様々な経営課題を解決し、企業の変革の一助を担っていきます。

【企業概要】

会社名 株式会社サーキュレーション

公式HP <https://circu.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 久保田 雅俊

設立 2014年1月6日

所在地 東京都渋谷区神宮前3-21-5 サーキュレーションビルForPro

「世界中の経験・知見が循環する社会の創造」というビジョンのもと、外部プロ人材の経験・知見を複数の企業で活用するプロシェアリング事業を運営しています。高い専門性を有するプロ人材の経験・知見を雇用ではなくプロジェクトベースで活用頂くことで、企業の抱える課題の解決、ミッションの達成を支援します。

18,000名以上のプロ人材のリソースから、企業の経営課題・業界・成長フェーズ・社風・経営における理念・思想を鑑み、企業に最適なプロ人材を選出、課題解決プロジェクトチームを組成します。登録している20代から70代のプロ人材は、インタビューを実施し、独自の人材アセスメントにより、スキル・経験・志向性・人物について適正な評価・知見を蓄積しています。

2014年設立以来、導入実績は 3,418社／10,103プロジェクトを数えます。(2022年1月末時点)

【プレスリリースに関するお問合せ先】

株式会社サーキュレーション 広報／竹内

TEL: 03-6256-0467

FAX: 03-6256-0476

Email: public_relations@circu.co.jp